



松山から世界へそして未来へ

# 子規・漱石生誕150年を記念した さまざまな取り組みを行いました



本市では平成29年度に、「松山から世界へそして未来へ」をテーマに、正岡子規と夏目漱石の生誕150年を記念し、2人の「足跡」と「功績」を体感できる松山ならではのさまざまな事業を行いました。たくさんの皆さんに参加いただいた記念の取り組みをきっかけに、「ことばと文学のまち松山」はさらに新しい一歩を踏み出します。

## 俳都松山宣言2017～十七音が未来を変える～

平成29年11月5日、松山市民会館大ホールで俳都松山宣言2017～十七音が未来を変える～を開催しました。会場には約1,400人が訪れ、俳都松山大使の夏井いつきさん、お笑い芸人のFUJIIWARA・藤本敏史さん、フルーツポンチ・村上健志さんによる俳句トークと、囲碁や将棋のように1対1で俳句の出来を競う「俳句対局」第3回松山市長杯が行われました。俳句対局では斑鳩代表の岡田由季さんが見事優勝を飾りました。



軽快なトークで会場を沸かせた

## 第15回「坊っちゃん文学賞」表彰式

「第15回坊っちゃん文学賞」の審査発表・表彰式が平成29年11月26日、子規記念博物館で行われ、小説部門854点の応募の中から、大賞には鈴川紗以さんの「ルカの麒麟」、子規・漱石生誕150年を記念して創設されたショートショート部門1,087点の応募の中から、大賞には塚田浩司さんの「オトナバー」が選ばれました。表彰式には「漱石アンドロイド」も出席しました。



記念撮影する受賞者

## International Photo-Haiku Festival

2月3日、子規記念博物館で開催され、日本語・英語の写真俳句コンテストや、前E U大統領のヘルマン・ファン＝ロンパイさん、国際俳句交流協会会長の有馬朗人さん、俳都松山大使の夏井いつきさんらによるシンポジウムなどを通して俳句と俳都松山の魅力を世界へ発信しました。



ヘルマン・ファン＝ロンパイさんと夏井いつきさんの対談

## 子規記念博物館常設展示室のリニューアル および第63回特別企画展

子規記念博物館(道後公園)では平成29年4月1日から新たな映像機器を導入したり、子規の人生の節目となる場面を本市出身の創作人形作家・森川真紀子さんの人形で表現したりするなど、常設展示室をリニューアルしました。



障子をスクリーンにした映像コーナー

また4月29日～5月29日には子規・漱石・極堂生誕150年記念 第63回特別企画展「子規・漱石・極堂一俳句革新の地 松山」を開催。子規・漱石の友情や松山での日々、柳原極堂をはじめとする友人たちとの交流について直筆資料を中心に紹介し、3人を顕彰しました。

## 坂の上の雲ミュージアム特別展示「松山と漱石」

平成19年4月の開館から10周年を迎えた坂の上の雲ミュージアム(一番町三丁目)では、平成29年7月25日～11月26日に特別展示「松山と漱石」を開催しました。松山で英語教師をしていた時の漱石と、松山の人々との交流を、絵はがきや手紙、書画などを通して紹介しました。



展示の様子

## 子規・漱石生誕150年記念 第20回俳句甲子園全国大会

平成10年から開催し、高校生が5人1チームで俳句の作句力と鑑賞力を競う俳句甲子園。第20回の節目となる今大会には過去最多となる41都道府県121校159チームがエントリー。記念大会として全国大会出場チーム数を36から40に拡大し、会場には記念ブースを設けました。平成29年8月19日・20日に行われた全国大会では、開成高等学校(東京都)が優勝しました。また、市内からは決勝リーグに進出した松山西中等教育学校が子規・漱石生誕150年記念賞を受賞しました。



高校生にしか語れない俳句がある

## 「正岡子規のふるさとシンフォニー」イベント

芥川賞作家の新井満さんが子規の俳句にメロディをつけた「正岡子規のふるさとシンフォニー」の誕生3年を祝う記念イベントを平成29年9月24日、松山市民会館(堀之内)で開催しました。イベントには約500人が訪れ、子規と漱石の友情に着目したトーク「子規と漱石Q&A」や、新井満さんによる歌唱・朗読などが行われ、観覧者は子規の俳句と子規と漱石の友情を通して2人の魅力を体感しました。



会場が一体となって「春や昔」を合唱

## 子規・漱石・極堂生誕150年記念式典

子規研究の第一人者で俳人の坪内稔典さん、日本文学研究者で国文学研究資料館長のロバート・キャンベルさん、本市出身の俳人・神野紗希さんを招き、子規の誕生日に合わせ、平成29年10月14日に子規記念博物館で子規・漱石・極堂生誕150年記念式典を行いました。式典では講演やパネルディスカッションを通して3人の功績を改めて顕彰しました。



パネルディスカッションの様子

## ◆◆◆◆◆ その他の取り組み ◆◆◆◆◆

### ■「漱石アンドロイド」が松山を訪問

漱石生誕150年を記念し、漱石ゆかりの二松學舎大学が大阪大学の石黒浩教授と共同で開発した「漱石アンドロイド」が松山を訪れました。市長を訪問したほか、坂の上の雲ミュージアムや坊っちゃん文学賞の表彰式などのイベントに登場しました。



市長と対談する漱石アンドロイド

### ■子規・漱石を未来へつなごうプロジェクト

企業や団体の皆さんから取り組みを募集し、記念の年を共に盛り上げました。テレビ番組などでのロゴマークの使用、展覧会の開催や商品開発、市民演劇の上演など、さまざまな取り組みが生まれました。

### ■子規の直筆資料3点が本市の指定有形文化財に

子規の誕生日である平成29年10月14日に子規記念博物館が所蔵する子規の直筆資料「なじみ集」「竹乃里歌」「玩具帖」の3点が本市の指定有形文化財に指定されました。



なじみ集

### ■子規・漱石生誕150年記念ブースの展覧

「俳句甲子園」や「えひめ・まつやま産業まつり」などで記念ブースを出展し、子規・漱石の人物や俳句の紹介、記念グッズの配布などを行いました。